



2022年1月28日

各位

会社名 株式会社チャーム・ケア・コーポレーション  
 代表者名 代表取締役会長兼社長 下村 隆彦  
 (コード 6062、東証第一部)  
 問合せ先 取締役常務執行役員管理本部長 里見 幸弘  
 電話 06-6445-3389

## 2022年6月期第2四半期累計期間(連結・個別)業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2021年8月6日に公表いたしました2022年6月期第2四半期累計期間(連結・個別)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

## 記

## 1. 2022年6月期第2四半期累計期間の業績予想の修正(2021年7月1日~2021年12月31日)

## (1) 連結業績予想の修正

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	12,950	1,000	980	950	29.13
今回修正予想(B)	12,510	870	860	540	16.56
増減額(B-A)	△440	△130	△120	△410	—
増減率(%)	△3.4%	△13.0%	△12.2%	△43.2%	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2021年6月期第2四半期)	11,365	1,115	1,237	796	24.43

(注) 2022年6月期期首より「\* 収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)が適用となり、会計上の売上高及び利益の一部(入居一時金の初期償却分)がこれまでより先送りされる形となっております。但し、あくまで会計上の計上時期が変わるだけであり5年間(下記参照)トータルの数値に変わりはありません。

\*主な影響: 入居一時金の初期償却について、返金義務がなくなることをもって収益認識している場合に、当該会計基準の適用により、返金義務の有無にかかわらず、合理的な期間(当社は5年)を見積り、その一定の期間にわたり認識することとなります。

## (2) 個別業績予想の修正

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	12,000	1,000	980	950	29.13
今回修正予想(B)	11,670	930	930	620	19.01
増減額(B-A)	△330	△70	△50	△330	—
増減率(%)	△2.8%	△7.0%	△5.1%	△34.7%	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2021年6月期第2四半期)	10,824	1,141	1,259	831	25.50

(注) 2022年6月期期首より「\* 収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)が適用となり、会計上の売上高及び利益の一部(入居一時金の初期償却分)がこれまでより先送りされる形となっております。但し、あくまで会計上の計上時期が変わるだけであり5年間(下記参照)トータルの数値に変わりはありません。

\*主な影響: 入居一時金の初期償却について、返金義務がなくなることをもって収益認識している場合に、当該会計基準の適用により、返金義務の有無にかかわらず、合理的な期間(当社は5年)を見積り、その一定の期間にわたり認識することとなります。

## 2. 業績予想修正の理由

当第2四半期累計期間中に予定しておりました当社固定資産の譲渡が延期となり、本日公表の「固

定資産の譲渡及び特別利益の計上に関するお知らせ」に記載のとおり、2022年6月期第3四半期会計期間に固定資産の譲渡による特別利益を計上することとなりました。

したがって、2022年6月期第2四半期累計期間の業績につきましては、親会社株主に帰属する四半期純利益（連結）、四半期純利益（個別）が2021年8月6日公表の予想を下回る見込みとなりましたが、上記特別利益の計上時期がずれたことによるものであるため、通期の業績予想（連結・個別）につきましては、前回発表の予想値から変更はございません。

また、売上高、営業利益及び経常利益につきましては、当社において高価格帯ホームが増えてきたこと及び新型コロナウイルスの影響により入居率が計画をやや下回っており、検査費用やスタッフへの手当など新型コロナウイルス関連の計画外の費用も発生しており、また、連結業績におきましては、2021年11月30日付で子会社化した株式会社ライクの取得費用（41百万円）及びのれんの償却額（45百万円）の発生等により、連結及び個別ともに業績予想をやや下回って推移しておりますが、当社運営ホーム全体の入居率は期初よりも徐々に上がってきており、また、株式会社ライクのホームにつきましても、子会社化直後から、当社の支援による運営改善・入居促進を開始し、足元において改善傾向が表れてきていることから、通期の業績予想（連結・個別）は、前回発表の予想値を据え置いております。

(注) 上記の予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上